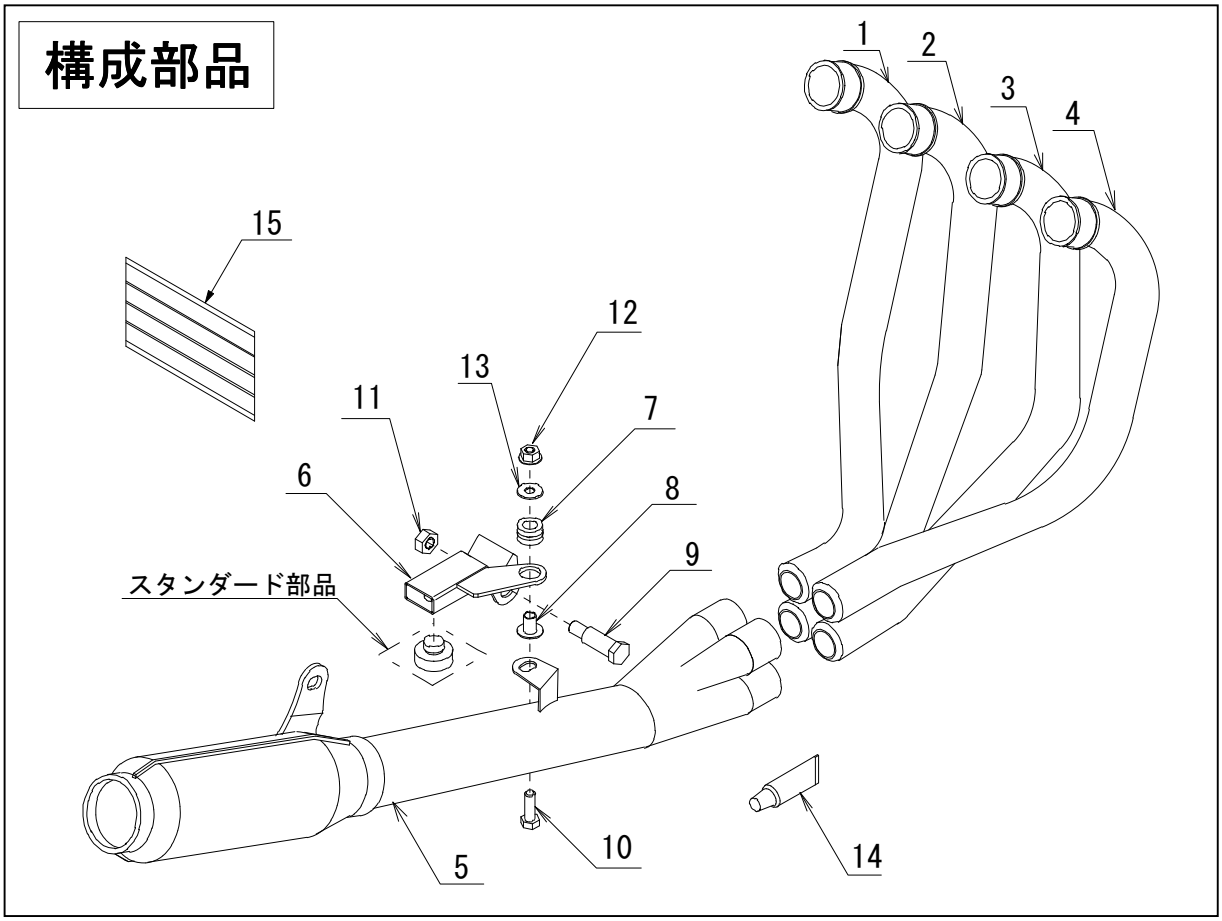
MORIWAKI
TITAN MONSTER キャタ
カワサキ ＺＥＰＨＹＲ ７５０／ＲＳ
品番:０１８１０－Ｄ３２１３－００
取扱説明書

⚠作業される前に必ずお読み下さい



【製品名】モリワキ ＴＩＴＡＮ ＭＯＮＳＴＥＲ ＺＥＰＨＹＲ７５０／ＲＳ

【仕様】

《適応車種》
- 年式 １９９１年～
- 車両形式 ＢＣ－ＺＲ７５０Ｃ対応
- フレーム型式番号ＺＲ７５０Ｃ

《キャブレター》 スタンダードキャブレター

《その他》
- **車検対応**
- センタースタンド取付け可
- オイル交換可
- オイルフィルター交換不可

⚠注意事項

① 作業するときは、けが、やけど防止のため、軍手を着用して下さい。
② マフラーは非常に高温になります。停車時には、周りに子供が遊んでいたり、狭い場所で人が触れないように十分に気を配って下さい。
③ 作業するときは、エンジンを十分冷ましてから行って下さい。やけどをするおそれがあります。
④ エンジンを運転する際には、換気のよい場所で行って下さい。
⑤ マフラー取付け時に脱落などのトラブルが発生しないよう、**各部の締め付け**を十分確認して下さい。また**マフラーが各部と干渉しないか**確認して下さい。
⑥ 走行中に振動によりボルト類が緩むことがありますので、定期的に増し締めを行って下さい。特に転倒後は、緩みやすくなりますので必ず点検して下さい。
⑦ 本製品は、スタンダード車両を対象としたマフラーです。車両にスイングアーム、ステップ等の改造がありますと装着できない場合があります。**不正な改造によるマフラー破損等の返品はお受けしておりません**のでご了承下さい。

【パーツ一覧】

No.	部品番号	商品名	入数	単価(税抜)
1	18110-D3213-20	ﾌﾛﾝﾄﾊﾟｲﾌﾟ #1	1	¥23,000
2	18120-D3213-20	ﾌﾛﾝﾄﾊﾟｲﾌﾟ #2	1	¥23,000
3	18130-D3213-20	ﾌﾛﾝﾄﾊﾟｲﾌﾟ #3	1	¥23,000
4	18140-D3213-20	ﾌﾛﾝﾄﾊﾟｲﾌﾟ #4	1	¥23,000
5	18210-D3213-20	ﾃｰﾙﾊﾟｲﾌﾟ Assy	1	¥100,000
6	A40SH213-2056	ｽﾀﾝﾄﾞｽﾄｯﾊﾟｰﾎﾙﾀﾞｰ	1	¥2,000
7	0312-17250-DR00	ｸﾞﾛﾒｯﾄﾗﾊﾞｰ	1	¥280
8	0312-11250-F010	ｸﾞﾛﾒｯﾄｶﾗｰ	1	¥320
9	0124-A1032-0010	ｼｮﾙﾀﾞｰﾎﾞﾙﾄ	1	¥720
10	973010-08030	ﾌﾗﾝｼﾎﾞﾙﾄ ８×30	1	¥250

No.	部品番号	商品名	入数	単価(税抜)
11	980010-10000	ﾌﾗﾝｼﾞﾛｯｸﾅｯﾄ10mm	1	¥100
12	982010-08000	ﾌﾗﾝｼﾞﾅｯﾄ 8mm	1	¥100
13	990002-08000	ｽﾃﾝﾜｯｼｬｰ8mm大	1	¥180
14	860-806-0600	ME30	1	¥600
15	A10K-999-0000	ｽﾌﾟﾘｯﾄｷｰﾊﾟｰﾃｰﾌﾟ	1	¥100
	00728212	JMCAｶｰﾄﾞ	1	
		保証書	1	
		排ガス証明書	1	非売品
		取扱説明書	1	非売品

【準備物】

〈工具〉 １４，１７ｍｍメガネレンチｏｒスパナ 各１本
１２ｍｍメガネレンチｏｒスパナ ２本
トルクレンチ、プラスチックハンマー 各１本

〈その他〉 軍手、古毛布またはダンボール、ジャッキ,脱脂洗浄剤

【作業工程】

《１．スタンダードマフラーの取外し》

① 車体をサイドスタンドで立てておきます。
② センタースタンドを取り外します。
③ マフラーの傷付き防止のため、車体の下に古毛布やダンボールを敷きます。
④ スタンダード（以後STD）左右サイレンサーASSYとマフラーASSYの連結部のマフラーバンドを緩め、サイレンサーASSYのステッププレート部のボルト１０×５５を抜きます。（図１）

※ 右側の外したボルト、ナット、ワッシャーは、再利用します。

⑤ 左側ステッププレートのダンパラバーをステップから外します
※ 外したラバーは、大切に保管しておいて下さい。　（図１）
⑥ フロントパイプASSYの下にジャッキをかけます。
⑦ エキゾーストフランジのナットを外し、EX.フランジを外します。　（図１）
※ EX.フランジ、ナット、割カラーは再使用します。
エキゾーストガスケットは新品に交換することをお勧めします
カワサキ純正部品番号…11009-1866
⑧ ジャッキを下ろしてマフラーASSYを外します。　（図１）
※ STDマフラーは非常に重いので、落としてけがをしないように注意して下さい。
⑨ L.サイレンサーＡｓｓｙについているスタンドストッパーラバーを外します。
※ 外したラバーは、再使用します。

《２．マフラー取付け準備》

① Ｆ．パイプ後端部より２５㎜の位置にマジック等でマーキングします。　（図２）
② テールパイプASSYジョイントにME30を塗布します。　（図３）
③ スタンドストッパーに付属のグロメット、グロメットカラー、STDスタンドストッパーラバーを組みます。　（図４）
④ 組付けたスタンドストッパーを車体に取り付けます。（図５）

締め付け推奨トルク

ショルダーボルト	４．０[kgf-m]：３９[N･m]

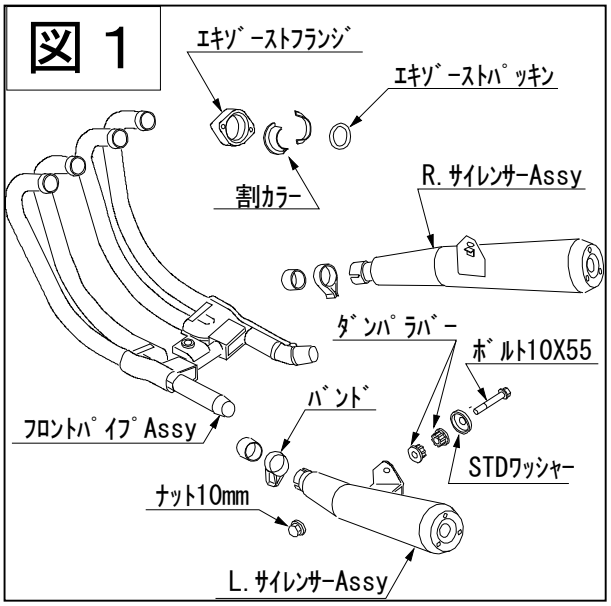
《３．モリワキマフラーの取付け》

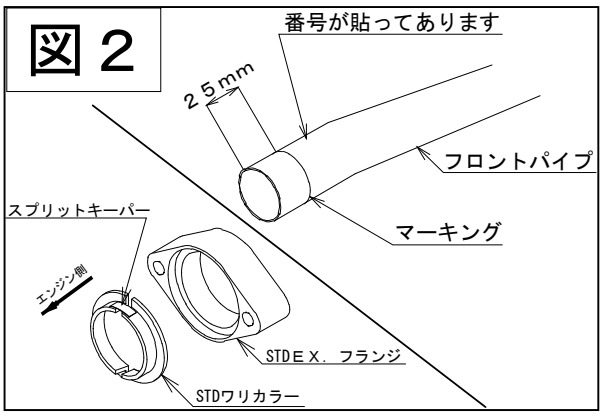
① フロントパイプ＃１～＃４にSTD EX.フランジを通し、STD割カラーを挟んで、STD EX.フランジナットでEX.ポートに仮組みします。　（図２）
※ パイプの番号とポート位置に注意して下さい。
※ 付属のテープを使って割カラーを止めると作業しやすいです。
※ 割カラーの向きに注意して下さい。
② テールパイプASSYをフロントパイプに差し込み、テールパイプASSYステーを付属のフランジボルト、ナット、ワッシャーを使ってスタンドストッパーに仮止めします。　（図４）
③ フロントパイプを手やプラスチックハンマー等で軽くたたき、マーキングが隠れるところまでテールパイプに差し込みます。
※ 強くたたきすぎると破損の原因となります。
マーキングが見えている状態は、差し込み不足でマフラーが破損する原因となりますので確実に差し込んで下さい。
④ サイレンサーステーをSTDマフラーと同様にSTDボルト、ナットワッシャーを使ってステッププレートに仮止めします。　（図６）
⑤ マフラーが各部と干渉していないか確認し、仮組みしておいたボルト類を本締めします。

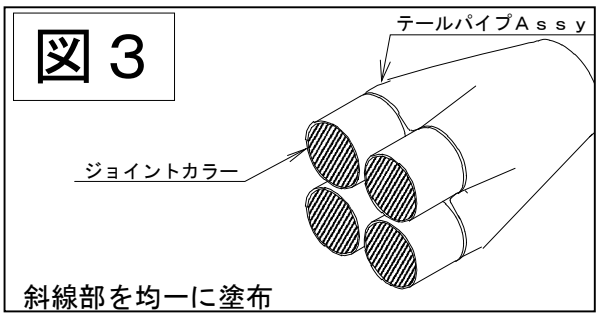
本締め順序は…

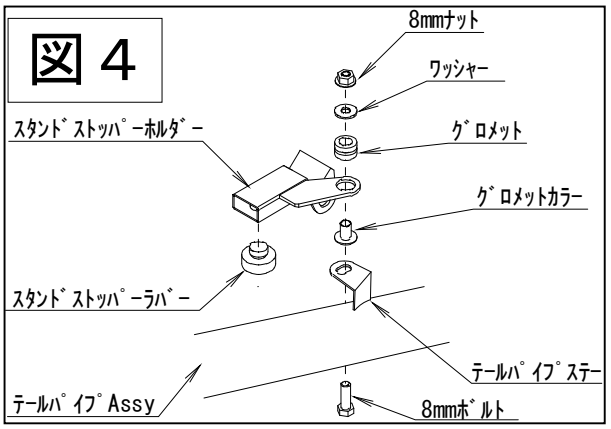
- EX.フランジ部
- テールパイプステー部
- サイレンサーステー部 の順で取り付けます。

※ EX.フランジの締め付けは、左右、各ポートを均一に締めて下さい。
フランジが傾いたまま締め付けると排気漏れや、スタッドボルトおよび、フランジ取付けナットが破損する恐れがあります。









締め付け推奨トルク

EX.フランジ取付けナット　　２．５[kgf-m]：２５[N･m]
テールパイプステー取付けボルト ２．５[kgf-m]：２５[N･m]
サイレンサーステー取付けボルト ４．０[kgf-m]：３９[N･m]

⑥ マフラー（特にチタン部）の汚れを脱脂洗浄剤などできれいに拭き取ります。
汚れ残ると焼け色にむらができるおそれがあります。

《４．確認》

● エンジン始動前の確認
□ 車体後部を上下に揺らして、各部に干渉がないか。
特にエンジン下部、スイングアーム等
□ 各ボルト、ナット類の締め忘れがないか。
● エンジン始動直後の確認
※ エンジンの熱に十分注意して下さい。
□ EX.フランジ部から排気漏れがないか。
● 運転前の確認
□ 各部ボルト、ナットのゆるみがないか。

【セッティングについて】

モリワキストリートマフラーは、すべてスタンダード状態で性能が発揮されるように設計されています。したがって、マフラー装着に伴うキャブレターなどのセッティングの必要はありません。もしマフラー交換に伴う性能悪化が見られるようでしたら、まずエアクリーナーやプラグ等をメンテナンスしてもう一度確認して下さい。

図５

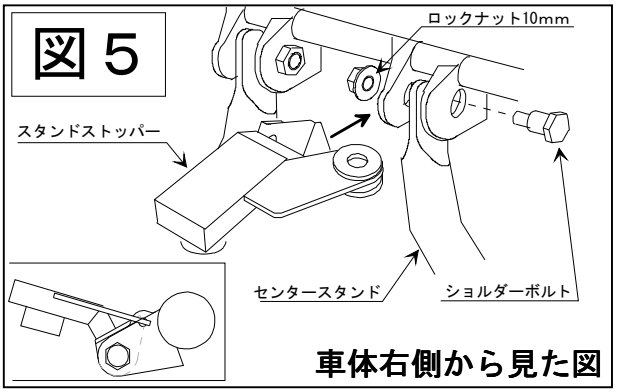
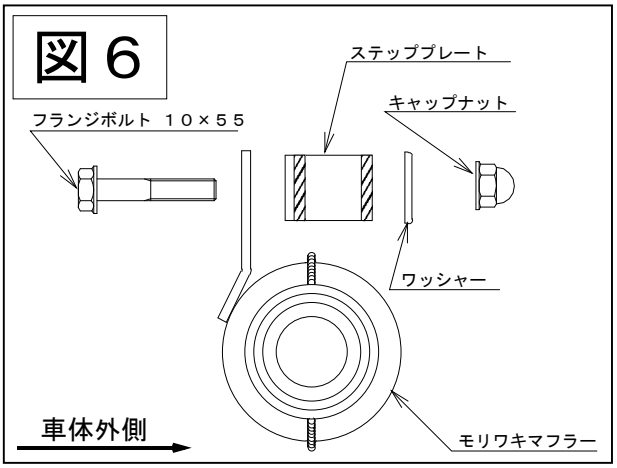


図６



【ＪＭＣＡについて】

全国二輪車用品連合会（ＪＭＣＡ）は、違法改造部品問題が直接の設立動機となり、警察庁をはじめ、運輸省、通産省の指導のもとに不法製品の一掃とその製品に歯止めをかける活動をしています。
「ＪＭＣＡ認定プレート」にて認定されたマフラーは、（財）日本車両検査協会の公認検査を受け、法規制値をクリアしたうえ、安全をみこした自主規制をもクリアした製品です。

【メンテナンスについて】

マフラーボルトの緩み、排気漏れ、転倒による取付け不良などを定期的に点検して下さい。
同封のＪＭＣＡ認定カードは、走行時にご携帯下さい。

本説明書は末永く保管し、メンテナンス等の機会には、活用するようにして下さい。
製品上の問題点、取付け時の不明点等がありましたら、お気軽にお電話にてお問い合わせ下さい。

(株)モリワキエンジニアリング
〒513－0825 三重県鈴鹿市住吉町6656－5
TEL:059-370-0090　FAX:059-370-0152
ﾌﾘｰﾀﾞｲﾔﾙ:0120-70-0478
HP　http://www.moriwaki.co.jp